

H1302_古志郡長岡町医家甲野家文書

通番	表題	差出（編著）	宛先	形態	数量	和暦	備考
1	上包「祝辞」	牧野氏			1点		1～5は「牧野氏祝辞」袋入。1～4一括。1は1/4
2	医学士甲野泰蔵氏ノ帰朝ヲ祝スル文	従四位 牧野忠毅			1点	明治28年7月9日	1～4一括。2は2/4
3	祝言	牧野忠毅			1点	明治3年7月1日	1～4一括。3は3/4
4	賞与金百五拾円		甲野氏		1点		1～4一括。4は4/4
5	上包「賀章」賀章（賀甲野国手病院新築）	正四位 忠毅			1点		
6	（金8両請取）	瀧谷村 庄八	良悦		1点	5月25日	6～64は「貸借関係含海外旅費」袋入。
7	記（元利受取）	池田喜兵衛	甲野		1点	10年1月5日	
8	記（56円請取）	五反田新田 池田喜三郎	呉服町 甲野		1点	7月30日	
9	差入念書之事（借用証紛失）	瀧谷村 岩崎茂平 太・星野庄七	長岡呉服町 甲野 良悦		1点	明治14年1月6日	
10	請取申金子之事	照伝寺	甲野良悦		1点	明治4年12月29日	
11	借入金証書（4700円）	長岡町大字長岡呉服町東京寄留 甲野斐、長岡町大字長岡表五之町 甲野泰造	古志郡川李村大字川袋 山田兵次		1点	明治25年12月31日	
12	金子預り証（100円）	甲野泰造	丸山おむめ		1点	明治28年8月6日	
13	証（150円請取）	山田兵次	甲野泰造		1点	明治29年5月26日	印「古志郡川袋村山田勘定処印」
14	受領証（1000円）	遠藤六太郎	甲野泰造		1点	明治31年7月	六十九銀行特別当座預金振替
15	預り証（200円）	甲野泰造	丸山お梅		1点	29年1月28日	
16	受領証（繰替金元利2420円）	遠藤六太郎	甲野泰造		1点	明治33年1月10日	
17	証（取替金のうち200円）	山田兵次代人 室橋新蔵	甲野泰造		1点	明治23年9月29日	
18	借用證（先年洋行学資残金5000円）	甲野泰造	遠藤六太郎		1点	明治33年12月27日	
19	記（印紙、代書等の代金受取）	松下精四郎	堀吉平		1点	明治41年	
20	（不動産金額概算）				1点		明治三十年代越後長岡甲野病院用箋
21	記（土地登記印紙料等明細）	堀	甲野		1点		小林伝作鋳業部用箋
22	預り申金子之事（100円）	甲野良悦	丸山音吉		1点	明治21年11月1日	電話53番
23	請求書（2497円）付：上松印紙代請取、志賀清算書一綴	小熊吉十郎代人 余田角二郎	甲野御代人 志賀定七		1点	明治40年7月30日	
24	記（銀行振込手形200円受取）	遠藤六太郎	長岡病院		1点	28年12月31日	
25	受領証（繰替残金3000円のうち）	遠藤六太郎	甲野泰造		1点	明治34年12月31日	
26	借入金証（洋行学資借受残金5000円）				1点		
27	記（甲野氏買物50円の明細）				1点	4月8日～6月3日	
28	記（利子24円95銭受取）	第六十九銀行	甲野泰造		1点	28年6月21日	印「長岡第六拾九銀行」
29	記（預り金支出明細）	室橋新蔵	甲野		1点		
30	端紙（麻布・番町等での出金明細）				1点		
31	（遠藤様貸越金入金報告）	印「長岡第六拾九国立銀行」	甲野		1点	29年3月25日	27年4月9日100円貸越
32	貸借金返済之証（720円）付：借用証・利子受取一綴	長岡表三ノ町 第六十九国立銀行頭取 岸宇吉	甲野泰蔵		1点	明治30年12月20日	
33	借入金証書（130円）	借主 長岡町大字 呉服町 甲野泰造 引受証人 長岡本町大字長丁 室橋新蔵	第六十九国立銀行		1点	明治24年4月1日	29年6月27日受取済
34	記（米28石、川佐渡し倉庫納め）	近藤	甲野		1点	明治41年11月26日	
35	證（買物代金12円25銭受取）	神田区錦町 大倉権六郎	甲野		1点	明治28年6月3日	
36	居掛り宅地売極ノ約定証、他移転新築経費等一綴	売渡シ人 中島安藤仙松、立会人 久七 松田富士松	表五之町 甲野泰蔵、立会人 呉服町 煙草屋 志賀定七		1点	明治35年6月6日	

H1302_古志郡長岡町医家甲野家文書

通番	表題	差出（編著）	宛先	形態	数量	和暦	備考
37	独逸国留学時留守宅 金銭借用記録（家費・飯米）	山田兵次代 室橋新蔵	長岡表五/町 甲野	横半帳	1点	明治26年4月	
38	明治22年度より差引記	山田兵次	甲野泰造	横帳	1点	明治29年6月1日	
39	明治廿三年一月十九日調査 留守宅費用金扣	甲野泰造		横帳	1点		
40	記（22年12月借入金元利三千円の返済）	山田兵次代 室橋新蔵	甲野泰造	横帳	1点	明治23年6月	
41	記（取替金805円皆済）	山田兵次代 室橋新蔵	甲野泰造	横帳	1点		
42	記（借入元金2100円の返済取調）	山田兵次	甲野泰造	横帳	1点	明治24年1月	
43	記（借入残金取調）	山田兵次	甲野泰造	横帳	1点	明治25年7月6日	
44	明治廿五年七月分勘定（元利2425円）	山田兵次		横帳	1点	明治25年12月	
45	記（残金1967円貸し）	山田兵次	甲野泰造	横帳	1点		
46	記（30円受取）	池田喜三郎	長岡呉服町 甲野旦那	一紙	1点	明治9年4月13日	
47	証（取替金の内2000円請取）	山田兵次代理 室橋新蔵	甲野泰造	一紙	1点	明治26年5月1日	
48	記（米代等69円）	室橋新蔵	甲野	一紙	1点	23年1月	
49	明治廿四年壹月より差引記（1462円）	山田兵次代 室橋新蔵	甲野泰造	横帳	1点		
50	明治廿貳年より同廿三年十二月迄差引口々明細簿其他差引留			横帳	1点	明治24年1月	紙縫なしバラバラ
51	舌代（小千谷移住につき金30両依頼）	了明寺	甲野		1点	7月24日	
52	明治廿三年金銭差引簿	山田兵次代 室橋新蔵	甲野泰造	横半帳	1点	明治23年	
53	明治廿六年五月31同廿八年五月迄 御洋行学資繰替覚（八千円）	遠藤	甲野	横半帳	1点		
54	明治十八年七月 万諸勘定扣	長陵 甲野			1点		
55	封筒「甲野泰造様 親展」	遠藤六太郎			1点		55～57一括。55は1/3
56	受領証（繰替金五千元之内）	遠藤六太郎	甲野泰造		1点		55～57一括。56は2/3
57	受領証（洋行学資金繰替残金）	遠藤六太郎	甲野泰造		1点	明治35年6月30日	55～57一括。57は3/3
58	受領証（1510円）封筒共	遠藤六太郎	甲野泰造		1点	明治31年12月29日	
59	舌代（六十九銀行で2420円受取）封筒共	遠藤六太郎	甲野泰造		1点		
60	書簡（金員受領）封筒共	遠藤六太郎	甲野泰造		1点		
61	封筒「甲野泰造様 親展」	藤末			1点		61～63一括。63は1/3
62	記（長岡銀行20株分払込）	富曾亀村大字堀金近藤衛	甲野泰造	一紙	1点	明治29年7月25日	61～63一括。64は2/3
63	証（長岡銀行株式20株名義念書）	富曾亀村大字堀金近藤衛	長岡町大字表五/町 甲野泰造	一紙	1点	明治29年7月27日	61～63一括。65は3/3
64	上包「地券證」地券（宅地5畝13歩）	新潟県	越後国古志郡長岡呉服町 甲野良悦		1点	明治14年6月15日	
65	土蔵売渡証 謄本（表五/町、2階造1棟）	売渡人 岸宇吉 証人 小林喜平	甲野泰造		1点	明治24年4月1日	65～74は「土地建物①」袋入
66	登記（建物取崩、名義人変更）綴	千手町 岸宇吉代人 松下精四郎	長岡区裁判所	綴	1点	明治41年6月9日	
67	委任状（甲野泰蔵へ土蔵売渡につき）	古志郡長岡町大字長岡表四/町 岸宇吉		一紙	1点	明治24年	
68	委任状（土蔵買受につき）			一紙	1点	明治24年	
69	建物売買ニ付登記願	売渡人 岸宇吉		一紙	1点	明治24年	
70	（新発田上鉄砲町の焼残り住宅・庭園・茶室・離れ座敷図）				1点	明治38年11月9日	遊亀楼・荒川楼跡。明治37年大火で遊廓移転。
71	（中島屋舗買入につき不動産見積もり）				1点		甲野病院用箋
72	土地売買契約交換書（表五/町775番1）	土地売渡人 甲野亮太 土地買受人 丸山権四郎			1点		
73	土地表示目録（長岡市久七字川縁）				1点		
74	封筒「中島久七地所登記書類在中」「地所書類及登記書在中」	甲野			1点		

H1302_古志郡長岡町医家甲野家文書

通番	表題	差出（編著）	宛先	形態	数量	和暦	備考
75	（動産・不動産価格明細）				1点		75～97は「土地建物②」袋入
76	袋「登記書類及田地小作證在中」	甲野順子			1点	明治41年6月	
77	書簡（長岡銀行0株の件）封筒共	近藤衛	甲野泰造		1点	10月27日	
78	書簡（明治21年7月中村桃庵より借用金70円につき）	亀倉立造	甲野泰造		1点	5月16日	
79	封筒「堀金田地売買証」土地売渡證（1町8反5瀬11歩）綴	近藤衛	甲野泰造		1点	明治38年11月28日	
80	（堀金区費受領證綴）	大字堀金区長	甲野亮太		1点	明治39年～大正13年	
81	袋「長岡表町の図面 外書類」						
82	住居間取り図2枚				1点		
83	（家屋・土蔵図面）				1点		
84	玉沓場用材（見積もり）				1点		
85	（甲野病院見取図）				1点		
86	（住宅設計図）				1点		
87	玄関正面図				1点		
88	甲野病院住宅間取り図（表五之町）				1点		
89	住宅間取り図（呉服町）				1点		
90	住宅部分見取り図（着色）				1点		
91	土地建物相続済書類綴（動産・不動産・税・葬式費用明細綴）	甲野亮太			1点	明治41年6月	
92	住宅名義変更書類綴（含、表町・久七住宅図）				1点	明治41年	
93	住宅見取図（裏之分）				1点	明治39年4月	
94	住宅見取図（表之部）				1点		
95	袋「甲野家相続登記書類」				1点		
96	土地売渡之証（2筆登記、実母添書）綴			綴	1点	明治42年5月11日	
97	土地売買契約交換書（表五/町775番1）	土地売渡人 甲野亮太 土地買受人 荒川利一			1点	昭和23年1月1日	長岡復興局
98	封筒「田地登記書小作證及書類在中」	甲野			1点		98～104は「小作関係」袋入
99	甲野家小作人・入付米				1点	大正12年	
100	甲野家田地反別・入付米綴				1点		
101	覚（村の四郎左衛門らへの遣し物覚）	おたか			1点	慶応4年8月12日	
102	記（堀金村田地米受取47俵）				1点		
103	金銭出納覚断簡（1）				1点		
104	金銭出納覚断簡（2）				1点		
105	（甲野良悦医業諸綴）			綴	1点		長岡病院柳野直、検梅院。105～137は「病院・調剤・死亡届関係」袋入
106	病院概略（下除村医業橘薫）綴			綴	1点	明治16年8月	
111	豊浦丸送券（6個）荒川回漕店送状共	神戸市 後藤勝造	呉服町 甲野泰蔵		1点	明治23年5月19日	
113	薬品及繙帯品目綴	甲野病院		綴	1点	明治41年5月	
114	器械価格表及器具（甲野病院）				1点		
115	外科器械品目表	甲野病院		綴	1点		
116	（薬の配合覚）				1点		
117	（甲野病院見取図）				1点		外科・婦人科・診察所・扣所・薬局
118	上包「野詞 田中春回」	田中正誠			1点		5と関係あり

H1302_古志郡長岡町医家甲野家文書

通番	表題	差出（編著）	宛先	形態	数量	和暦	備考
119	送（甲野医学士遊獨逸国序）	新潟市 長岡社員 一同			1 点	明治26年4月	
120	（召集状別紙到達）	日本赤十字社新潟 支部長 阿部浩	甲野泰造	一紙	1 点	明治36年10月26 日	
121	召集日割（第一日～第七日）			一紙	1 点		
122	（召集期日決定）	日本赤十字社新潟 支部 常務幹事 木村順蔵	甲野泰造	一紙	1 点	明治32年9月29日	
123	（召集日割決定）	日本赤十字社新潟 支部長 阿部浩	甲野泰造	一紙	1 点	明治36年9月29日	
124	（第八回地方衛生会臨時委員ヲ 命入）	新潟県	甲野泰三	一紙	1 点	明治32年3月2日	
125	（私立長岡医学校設立認可）	新潟県知事 柏田 盛文	甲野泰造・谷口吉 太郎	一紙	1 点	明治34年4月8日	
126	（第1回産婆試験委員囑託）	新潟県	甲野泰三	一紙	1 点	明治34年4月15日	
127	（産婆試験通知）	新潟県警察部衛生 課	甲野泰三	一紙	1 点	明治34年4月15日	
128	（任産婆試験委員）	新潟県	甲野泰造	一紙	1 点	明治38年9月25日	
129	（産婆試験従事依頼）	産婆試験委員長 長田文次	産婆試験委員 甲 野泰造	一紙	1 点	明治38年9月25日	
130	（産婆試験委員再任）	新潟県第四部長事 務官 岡田文次	甲野泰造	一紙	1 点	明治38年9月25日	
131	封筒「囑託書」				1 点		
132	（表町・蔵王・新町小の校医囑 託）	新潟県	甲野泰造		1 点	明治35年9月11日	
133	（日本赤十字社準備医員囑託）	日本赤十字社長伯 爵 佐野常民	甲野泰造		1 点	明治35年8月15日	
134	（神田小の校医囑託）	新潟県	甲野泰造		1 点	明治38年11月30 日	
135	（特別会員ニ列シ）	帝国海事協会総裁 大勲位功四級威仁 親王	甲野泰造		1 点	明治37年4月25日	
136	任職状（当社検査医に任ず）	医学士 C. H. H. H a l l	医学士 河野泰造		1 点	明治36年11月12 日	
137	（公衆電話加入のため私設電話 寄附願綴）	甲野病院代表者 甲野亮太	逓信大臣 後藤新 平	綴	1 点	明治42年10月11 日	
138	吊辞	南蒲原郡三条町 木村祐次郎			1 点	明治41年4月8日	138～159は「吊辞等祖 父葬儀関係」袋入
139	上包「弔詞」弔詞	長岡市会議長 洪 谷善作			1 点	明治41年4月8日	
140	吊詞	鹿児島県立第二中 学校長文学士 坂 牧善辰			1 点		
141	上包「吊詞」				1 点		
142	弔詞	丸山徳治			1 点	明治41年4月14日	
143	（弔意）	日本赤十字社新潟 支部長 正三位勲 三等伯爵 清棲家 教			1 点	明治41年4月8日	
144	吊詞	日本皮膚科学会会 長 土肥慶蔵			1 点	明治41年4月8日	
145	上包「吊詞一章 川上政八」弔 詞	長岡市医会会長 川上政八			1 点	明治41年4月8日	
146	上包「吊詞」弔詞	甲野病院旧医員及 旧私立長岡医学校 出身在京者惣代 田原周悟			1 点		
147	吊詞	南蒲原郡加茂町医 師 小嶋吉郎 外 5人			1 点	明治41年4月8日	
148	吊詞	丙午会			1 点	明治41年3月8日	
149	上包「弔辞」弔辞	鯨波村代表者 下 條慶之亮			1 点	明治41年4月8日	
150	弔電	ヲヂヤ ヤマト コウライハシ 洪 谷謙三郎	オモテ五 コウノ ビョウイン コヤ マ リョーテツ ヲモテ五 コウノ ヨリ		1 点	明治41年4月4日	
151	弔電				1 点	明治41年4月5日	

H1302_古志郡長岡町医家甲野家文書

通番	表題	差出（編著）	宛先	形態	数量	和暦	備考
152	弔電	カナサワ カタマ チ 小倉	ヲモテ五ノテウ コウノビョウエン		1点	明治41年4月5日	
153	弔電	イチゴ センジュ 井クチ	ナガオカシ カウ ノベウイン		1点	明治41年4月5日	
154	弔電	クダン ドウジン カイトウ、ハク、 オオクマ シゲノ ブ	ナガオカシ コウ ノタイゾウ ゴイ ゾク		1点	明治41年4月6日	
155	弔電	ナゴヤ ナルタ	オモテゴノチウ コウノリャウタ		1点	明治41年4月7日	
156	弔電	佐藤三吉	ナガオカシ オモ テゴノマチ コオ ノレウタ		1点	明治41年4月7日	
157	弔電	ヲヂヤ ヤマモト ススム	ナガオカ コウノ ビョーエン サウ ギカカリ		1点	明治41年4月8日	
158	弔電	ギフ カワカミ	ナガオカシ ヲモ テ五ノテウ コウ ノ リャウタ		1点	明治41年4月8日	
159	弔電	キイルン カハカ ミ	コウノ タイゾウ イゾク		1点	明治41年4月14日	
160	書簡（北堂御逝去弔意）	大村定吉	甲野亮太		1点	大正14年9月15日	160～174は「祖母葬儀 関係」袋入
161	書簡（母上様御死去弔意）	江木内（江木善 一）	甲野亮太		1点	9月15日	
162	書簡（母上様御永眠弔意）	玉木誠次郎	甲野亮太		1点	大正14年9月11日	
163	書簡（母上様御逝去につき弔 意）	津山政	甲野亮太		1点	9月13日	
164	書簡（叔母上様御他界弔意）	小林儀一郎・洙子	甲野亮太		1点	9月11日	
165	書簡（御母堂御長逝弔意）	橋本忠司	甲野亮太		1点	大正14年9月15日	
166	封筒「御悔」書簡（御尊母様御 永眠弔意）	小林儀作	甲野亮太		1点		
167	葬具等級定価表	長岡市葬具商組合			1点	大正12年4月	
168	御夜食使（名簿）				1点		
169	夜食招待人名・配り物・法事五 七日忌綴			綴	1点		
170	大正拾四年九月拾日午前八時死 去 不幸記事扣			横帳	1点		
171	不幸会計扣				1点	大正14年9月	
172	不幸通	甲野		横半 帳	1点	14年9月10日	
173	記録（葬儀覚）			綴	1点		
174	弔電 21通		ナガオカ オモテ 5ノチョウ コウ ノ リョウタ	綴	1点		
175	借用申金子之事（10円）	請人 米屋幸七 借用主 山川屋仁 兵衛	甲野良悦	一紙	1点	明治9年3月16日	175～183は「慶応年 間・天保年間書類」袋 入
176	売渡申屋敷之事	戸倉惣兵衛・善五 郎・伊右衛門	呉服町 良悦	一紙	1点	慶応元年11月	
177	売渡申一札之事	多忠次	甲野良悦	一紙	1点		
178	住居売渡申御事（呉服町北側）	市太郎	戸倉	一紙	1点	文久元年8月	
179	（医業履歴）	甲野良悦	新潟県令 楠木正 隆		1点	明治6年8月	明治10年鑑札下り
180	書簡（若析の帰途に拙寺母眼病 診察願ひ）	小千谷 極楽寺	長岡 甲野龍悦		1点	3月5日	
181	入置申一札之事（酒狂取押えら れ侘）	善吉・親分 李次 郎	近藤御内 謙治	一紙	1点	天保13年11月15 日	
182	差入申書付之事（母、小千谷の 妹方へ引越）	長岡呉服町 良悦	母上	一紙	1点	慶応元年8月	
183	（甲野良悦名刺7枚）包紙共				1点		
184	（実地勤務訓練につき出頭命 令）	日本赤十字社宮城 支部長 召集委員 長 田辺輝実	準備医員 甲野泰 造		1点	明治36年10月22 日	184～185は「旅券」袋 入
185	（独逸行き旅券下付）	新潟県知事 籠手 田安定	古志郡長岡町表五 之丁 甲野泰造		1点	明治26年4月17日	
186	甲野泰造先生送別写真会会員姓 名表	於東京医学専門学校 校 済生学舎写焉			1点	明治23年3月30日	

H1302_古志郡長岡町医家甲野家文書

通番	表題	差出（編著）	宛先	形態	数量	和暦	備考
187	（甲野泰造先生に贈る）	済生学舎有志生徒一統			1点		
188	（長岡病院長に栄転の甲野先生へ贈る歌）				1点		
189	甲野泰造先生送別会員表				1点	明治23年4月3日	
190	（三島郡入軽井村の西軽塾退学時の舎友作文綴）			綴	1点	明治10年	寺泊町史通史下175頁参照
191	（唐詩抜書綴）				1点		
192	（漢法医書抜書綴）			綴	1点		
193	（安沢氏と漢方医業を論ず）	水野道貞			1点	文久	
194	「大学」抜書綴			綴	1点		
195	大備ニ付切金願帳	良悦跡五人組親類たか		横帳	1点	明治2年7月	
196	記（金員取替につき）	関原 池田喜兵衛	長岡呉服町 甲野良悦		1点	明治9年12月30日	
197	遺産相続ニ付登記願	甲野斐	長岡治安裁判所		1点	明治22年4月23日	
198	書簡（浦瀬・加津保の石油盛大）	小林伝作	甲野泰造		1点	明治27年1月6日	中学開校式
199	種痘亀鑑（写）	大学種痘館幹事 大学中助教 久我克明			1点	明治4年5月	
200	高良斎先生著 蘭法内用薬能織（写）				1点		安沢仙平
201	（「しゃばのなごりのだんまつま」「自問自答」綴）				1点		重光十七才書之
202	歌「濁りたる名はなかれてもそこ清き」	禿生			1点		
203	母上帰国買物記及入用				1点		
204	親権消滅ニ付御届（下書）	株主 甲野亮太 元親権者 甲野ヨリ	日本石油株式会社		1点	明治45年3月	
205	親権消滅ニ付御届	株主 甲野亮太 元親権者 甲野ヨリ			1点	明治45年3月	
206	親権消滅ニ付御届	株主 甲野亮太 元親権者 甲野ヨリ	東京鉄道株式会社 清算事務所		1点	明治45年3月	
207	中島地所売渡証（綴）		甲野泰造	綴	1点		用箋「甲野病院」
208	小作証	小作人 富曾亀村 堀金 関谷惣次・ 弁償受人 新組村 大字百束 吉川兵次	長岡市表五ノ丁 甲野亮太		1点	明治41年4月	
209	地所及建物売極証（表五ノ町）付：見取図				1点		
210	金員預り証（市街宅地及ビ建物買受代金残額）綴	甲野泰造代 志賀定七	小熊吉十郎		1点	明治40年7月30日	
211	土地売買契約交換書（表五ノ町775の1）	土地売渡人 甲野亮太 土地買受人 佐々木善一			1点		
212	土地建物売渡之証（呉服町）	長岡市呉服町 甲野斐			1点	大正2年5月29日	代書人 松下精四郎
213	地所売渡證綴（久七地内）			綴	1点		
214	地所売渡証（表五ノ町）綴、付：土蔵売渡証	古志郡長岡町大字 長岡表四ノ町 売渡人 岸宇吉	甲野泰造	綴	1点	明治29年5月18日	
215	五番札卸付米原本（綴）	甲野			1点		
216	（久七・表五ノ町所持地明細綴）				1点		
217	古志郡富曾亀村大字堀金地内（所持地明細綴）				1点		
218	印鑑証明願	長岡市表五之町 甲野亮太	長岡市長 河島良温		1点	明治45年	
219	大正五年 水災ニ付手当米ノ扣（地主協議）				1点	大正5年	
220	大正五年 卸付米	近藤衛	甲野		1点	大正5年	

H1302_古志郡長岡町医家甲野家文書

通番	表題	差出（編著）	宛先	形態	数量	和暦	備考
221	建物売極証（前欠）	表五/町売極人 小熊吉十郎、長町 立入人 原田角三 郎	平岡勝次郎		1点	明治40年7月	
222	登記済証断簡	長岡区裁判所	甲野卓爾		1点	大正2年5月30日	
223	土地分筆ニ付登記申請綴 付： 土地変更/登記、土地目録	長岡市表五/町 甲野亮太		綴	1点	明治34年6月15日	
224	地目変更ニ付登記申請綴 付： 土地変更/登記	長岡市表五/町 甲野亮太		綴	1点	明治34年6月15日	
225	土地変更ニ付登記申請綴 付： 土地変更/登記、土地目録	長岡市表五/町 甲野亮太		綴	1点	明治34年6月15日	
226	土地登記更正ニ付登記申請 付：登記更正/登記	長岡市表五/町 甲野亮太			1点	明治34年6月15日	
227	はがき「土地変更/登記通知」 （川島巳之助より衣類代金請取 断簡）	長岡区裁判所判事 村岡禎二郎	甲野亮太		1点	大正8年2月17日	
228					1点		用箋「西彦商店売買日 記用紙」
229	（所得税額通知）	新潟県古志郡長 宮地佐之助	古志郡長岡町 甲 野泰造		1点	明治29年8月10日	
230	戸籍手数料領収書	長岡市収入役 秋 庭半	岸宇吉		1点	明治41年	
231	特別手数料領収書	長岡市収入役 秋 庭半	甲野卓爾		1点	明治45年	
232	（住宅見取図）				1点		
233	上包「呉服町地所登記書類」	甲野			1点		
234	長岡市下中島町二丁目字川縁六 〇番外六筆測量図	野本工務所			1点	昭和24年4月	
235	新発田町大字新発田町・新発木 村各字略図				1点		
236	アメリカ合衆国地図				1点	昭和21年7月	
237	（和楽器の楽譜6枚）				1点		
238	保険料受取證書 明治四十四年 ～大正拾参年13枚	明治生命保険株式 会社	甲野ヨリ		1点	明治44年3月25日 ～大正13年3月24 日	
239	封筒「甲野病院内 甲野斐先 生」書簡「長野迄御出迎」	信州上田町 新沢 二郎	甲野斐		1点	明治38年8月27日	
240	袋「故泰造殿生前中及その後/ 登記書類在中」	甲野順子			1点	明治41年6月9日	240～248一括。240は 1/9
241	株券書換願	甲野亮太	長岡羽二重株式会 社		1点	明治41年8月12日	240～248一括。241は 2/9
242	相続税課税価格決定通知書	山本亀太郎	甲野ヨリ		1点	明治42年11月6日	240～248一括。242は 3/9
243	相続税納税保証書				1点		240～248一括。243は 4/9
244	相続税年賦延納願（書式謄写）				1点		240～248一括。244は 5/9
245	封筒「長岡税務署より甲野亮太 宛」納税保証書・納税保証人変 更認可申請（下書）				1点	大正元年10月26 日	240～248一括。245は 6/9
246	封筒「甲野亮太殿、長岡税務 署」相続税納税保証書・領収證 書	長岡表五之町 保 証人 小林喜平	長岡税務署長 山 本亀太郎		1点		240～248一括。246は 7/9
247	封筒「甲野ヨリ殿、長岡税務 署」相続開始ニ付届・相続開始 当時/財産目録・控除セラルベキ金 額/明細書	甲野亮太 親権者 甲野ヨリ	長岡税務署長		1点	明治42年	240～248一括。247は 8/9
248	封筒「甲野亮太親権者 甲野ヨ リ殿、長岡税務署」相続税納税 保証書・年賦延納願通知書 計 4枚				1点	明治42年11月	240～248一括。248は 9/9
249	（江戸表日記断簡、幕府役人 か）綴				1点		
250	遺産相続届（甲野良悦 明治22 年3月28日）	甲野斐代人 室橋 新蔵			1点	明治24年4月23日	250～261一括。250は 1/12
251	家督相続証明願	甲野斐	元戸長 木宮静一 郎		1点	明治22年4月23日	250～261一括。251は 2/12
252	印鑑証明願	甲野斐	元戸長 木宮静一 郎		1点	明治22年4月23日	250～261一括。252は 3/12

H1302_古志郡長岡町医家甲野家文書

通番	表題	差出（編著）	宛先	形態	数量	和暦	備考
253	地所証明願	甲野斐	元戸長 木宮静一郎		1点	明治22年4月23日	250～261一括。253は4/12
254	（呉服町の住宅・土蔵）	甲野斐			1点		250～261一括。254は5/12
255	地所登記済証下付願	甲野斐	長岡治安裁判所		1点	明治22年4月	250～261一括。255は6/12
256	遺産相続物件追加申告		長岡税務署		1点	大正11年11月2日	250～261一括。256は7/12
257	記（証書作成手数料）				1点		250～261一括。257は8/12
258	土地建物目録	長岡市呉服町 甲野斐			1点	大正2年5月29日	250～261一括。258は9/12。紙縫が切れてバラバラ
259	土地及建物売渡証	長岡表五ノ町 売主 小熊吉十郎	甲野泰造	綴	1点	明治40年7月30日	250～261一括。259は10/12
260	納税保証書	長岡市玉蔵院町 長谷川清治	長岡税務署長 山本虎太郎		1点	明治45年10月30日	250～261一括。260は11/12
261	（呉服町住宅・土蔵登記）				1点	明治22年5月10日	250～261一括。261は12/12
262	VARIATIONEN（楽譜）	山田耕作			1点	大正4年7月1日	
263	長中同窓会出席者芳名（於日本クラブ）				1点	昭和26年3月10日	
264	諸記本（手紙用語、親父伝作死去手続）	小林頼特			1点	明治17年8月13日	
265	（領内寺院一覧）	長岡家中 新井教蔵		横半帳	1点	文政10年	
266	義経公北之方伝記（刷物）	越後国頸城郡上輪村 亀割山			1点		
267	詩文稿	甲野荘平			1点		
268	祇陀開山大智禪師偈頌（写本）綴				1点		
269	送辞（甲野泰造洋行につき）	南蒲原郡第三医師組合会総代 横山準司			1点	明治26年4月17日	
270	十六国年表写	甲野貞正		縦帳	1点	明治7年1月31日	
271	論語正文山子點備忘全写	星野 蔵			1点		
272	家内教示談（写本）	吉岡			1点	戊辰3月	
273	教室日記壺（習字・体操・英語・図画・算術）	T. Yokoyama		横半帳	1点		
274	長崎新伝 重宝万（写本）	多喜谷太弘堂		横半帳	1点	明治15年	
275	丸散録（写本）			縦帳	1点		
276	封筒「明治十三年辰六月紅唐紙 容 光井宣」				1点		
277	写真（男性）新聞コピー共	東京芝新橋角 写真師 丸木利陽			1点		
278	写真（正装した男性群）				1点		
279	写真（正装して屋外で食事する男性群）				1点		
280	甲野家のこと・医師人気番付（コピー）				1点		
281	木箱「風月堂かすてら」				1点	282～376の葉書類は281の箱入	
282	書簡（雪中に直江津経由で上京する難儀）封筒共	東京日本橋区薬研堀町壱番地 甲野斐方 甲野泰造	長岡表五ノ町 お百合		1点		
283	書簡（品物代金100円の銀行為替依頼）	泰造	順子		1点	4月20日	
284	書簡（東京にて洋行直前の準備）	泰造	順子		1点	5月10日	
285	書簡（出航直前の自宅宛諸注意）	泰造	百合子		1点	5月15日	
286	書簡（オセアニア号航海日誌 神戸～上海）断簡	（泰造）	（お百合）		1点	5月	
287	書簡（航海日誌② シンガポール～マルセル）	佛国のマルセル・セネボルにて 甲野泰造	室橋新造・小林伝作 外8人		1点	6月30日	
288	書簡（家族の安否を問う）	佛国のマルセル港にて 甲野泰造	甲野百合子		1点	6月30日	

H1302_古志郡長岡町医家甲野家文書

通番	表題	差出（編著）	宛先	形態	数量	和暦	備考
289	書簡（留守宅の近況を問い月一回の書状を求む）	在伯林 甲野泰造	甲野留守宅 お百合		1点	26年7月25日	亮太・おやす・卓爾
290	書簡（ベルリン通信①）5枚	在伯林 甲野泰造	遠藤六太郎・岸宇吉 外16人		1点		長岡千手小林貝義弟衡平、ハイデルベルクに墓碑（26才）入沢達吉
291	書簡（下宿・物価・自宅洋書管理）2枚	泰造	およ里		1点	8月8日	
292	書簡（盆、小林伝作、長岡病院、家族への思い）2枚	伯林ニテ 泰造	お百合		1点	8月14日	
293	書簡（自宅からの報告に対する感想、長岡病院のこと）2枚	独逸国ベルリン府ニテ 甲野泰造	甲野順子		1点	9月8日	
294	書簡（製油会社焼失、加坪村大墳油泉）	東京岩代町ニ於テ 小林伝作	甲野泰造		1点	9月23日	
295	書簡（家族への思い、長岡病院の心配）2枚	泰造			1点	11月	
296	書簡（正月、写真、入沢医学士の帰朝予定）	独逸国伯林府 泰造	甲野順子		1点	26年12月10日	
297	書簡（年取り、クリスマス、父樹心院、入浴のこと）2枚	独逸国伯林府 甲野泰造	日本長岡表五 甲野留守宅 順子		1点		
298	書簡（入沢学士は本月十日出立帰朝予定）	独逸伯林 泰造	甲の順子		1点	1月21日	
299	書簡（一月中旬よりコッホ氏教室にてバクテリア学研究）2枚	泰造	順子		1点	27年3月3日	
300	書簡（気候暖気、洋銀下落、莊平卒業、長岡株式取引所）2枚	独逸伯林 泰造	日本長岡 順子		1点	4月3日	
301	書簡（学ぶこと多く心急敷、9月～来月3月旅程）2枚	伯林 泰造	順子		1点		
302	書簡（長岡大火、数氏の厚情に満足、近況）2枚後欠				1点	5月	
303	書簡（長岡病院・医師組合の現況報告）5枚	大村定吉	甲野泰造		1点	5月14日	
304	書簡（京地大地震・小林伝作の石油会社創立・加嶋屋支店・鉄道議会・朝鮮）	広川慶四郎	甲野		1点	27年6月27日	
305	書簡（近況報告と親族近況への感想）3枚	独逸伯林 泰造	順子		1点	7月9日	
306	書簡（11月6日ウィーン転学、日支の戦争、生ハ作り、近況）3枚	維納也府ニテ 泰造	順子		1点	11月14日	
307	書簡（年賀、斐は高等官六等従七位に昇位）	室橋新蔵	甲野泰造		1点	28年1月1日	
308	書簡（年賀、ウィーン通信、帰朝後は開業予定）3枚	泰造	順子		1点	28年1月4日	
309	電報（カガタ ダイ ニケン スガカレ）				1点	28年	
310	封筒「ベルリン コウノ カ 長岡 甲野泰造へ」				1点	27年8月	
311	封筒「経米国奥国行」		Dr. T. Kono		1点		
312	フクロム 封筒共		Dr. Taizo. Kono		1点		
313	封筒「亜米利加経テ奥太利亜国 維納府行」		Dr. T. Kono		1点		
314	封筒「亜米利加経テ奥太利亜国 維納府行」		Dr. Taizo. Kono		1点		
315	はがき（表書きのみ）		Dr. Taizo. Kono		1点		
316	封筒		大日本帝国新潟県 古志郡長岡表五ノ町 甲野泰造		1点	26年8月	
317	封筒（平安要用）	長岡本町大字長町 室橋新蔵	東京神田正錦町 甲野泰造（斐方）		1点	24年5月	
318	書簡（金900円の証書、山田氏へ送付依頼）	室橋新蔵	甲野斐		1点	12月31日	
319	書簡（電信にて第二券至急郵送）	和蘭公使館 甲野泰造	中井		1点	25日	
320	封筒「甲野泰造宅 平信」、書簡（出発前夜の伝言）	薬研堀 甲野泰造	長岡 お百合		1点	26年5月	
321	はがき（会社が出来た由、大賀）	葉山町堀内 堀口大學	東京都文京区駒込 曙町 甲野亮太	ハガキ	1点	30年5月12日	
322	はがき（高田は二泊、カコウと山鳩と鐘の音）	神奈川縣葉山町堀内 堀口大學	東京都文京区駒込 曙町 甲野亮太	ハガキ	1点		速達

H1302_古志郡長岡町医家甲野家文書

通番	表題	差出（編著）	宛先	形態	数量	和暦	備考
323	はがき（旧時を語り甚だ楽しい思ひ）	神奈川県葉山町堀内 堀口大學	東京都文京区駒込曙町 甲野亮太	ハガキ	1点	30年4月13日	
324	年賀状	名古屋西区園井町堀内篤蔵	越後長岡市表五ノ町 甲野亮太	ハガキ	1点	1月1日	絵はがき（名古屋市堀内医院）
325	はがき（軍事郵便、新年早々賀状難有候）	野戦歩兵第廿九聯隊第四中隊本部 島峯正	大日本越後長岡表五 甲野亮太、甲野卓爾	ハガキ	1点	38年1月	
326	はがき（軍事郵便、小生至極健康）	歩兵第二九ノ四 島峯正	大日本越後古志郡長岡町表五 甲野泰造	ハガキ	1点		
327	はがき（軍事郵便、微傷も蒙らず）	出征第二師団野戦歩兵第廿九聯隊第四中隊本部 島峯正	大日本越後長岡町甲野泰造	ハガキ	1点	26日	
328	はがき（軍事郵便、暑中御伺ヒ）	出征第二師団歩兵第三十聯隊第十中隊第二小隊 山崎権三	大日本帝国新潟縣古志郡長岡町表五ノ丁 甲野泰蔵	ハガキ	1点	18年8月19日	
329	はがき（当年十五歳の蓄一人御目にかけ申候）	日本橋区薬研堀甲野内 近藤稔	越後長岡市本千手町神谷病院内 甲野亮太	ハガキ	1点	8月24日	女性写真
330	絵はがき（父上の死去、御気の毒）		新潟県長岡市表五ノ町 甲野亮太	ハガキ	1点	明治41年6月5日	絵（アトル市の公園）
331	はがき（出発の見送り遅れる）	ベルリンより	ウィーン Dr. Kono	ハガキ	1点	1894年11月16日	
332	はがき（此頃風土に馴れしものか健康旧に復し）	ハイデルベルク 土肥より	ベルリン Dr. Kono	ハガキ	1点	1893年8月17日	
333	絵はがき（只今帰着致候）	ゲッティンゲンより	ベルリン Dr. Kono、Dr. Kondo	ハガキ	1点		
334	はがき（電気機械受領の書信）	ベルリンより	ベルリン Kono	ハガキ	1点	1894年6月2日	
335	はがき（当館にて天長節の夜会につき案内）	ベルリン 特命全権公使 青木周蔵	Dr. Kono（甲野泰造）	ハガキ	1点	明治26年10月28日	
336	はがき（本日ミュンヘンへ向け出発）	ベルリン 長岡某	甲野泰蔵	ハガキ	1点	1894年3月31日	
337	はがき（福岡氏昨夜当地出発）	ブリュッセルより	ベルリン Dr. Kono（甲野）	ハガキ	1点	1894年7月28日	
338	はがき（いよいよブリュッセルに転学致候）	ブリュッセル 本田口介	ウィーン Dr. Kono、Dr. Kondo	ハガキ	1点		
339	絵はがき（両学生に随伴して維納よりカースバート・マリエバート温泉へ）	ウィーンより	ベルリン Dr. Kono	ハガキ	1点		
340	はがき（昨日ドレスデンより当地に参り申候）	ウィーンより	ベルリン 甲野	ハガキ	1点	1894年2月24日	
341	絵はがき（御安着之節は御指道ニ預り奉感謝）	ウィーンより 土肥	大日本越後長岡医学士 甲野泰造	ハガキ	1点	明治28年9月24日	独逸皮膚病学会第五總會ニ出席
342	はがき（貴君ニ当今玉突御研究ノ由）	榊順	ウィーン Dr. Kono（甲野）	ハガキ	1点	2月14日	
343	絵はがき（精山ハ維納ヲ去ルト車ニテ一時余）	ウィーンより 土肥	ベルリン Dr. Kono	ハガキ	1点		
344	絵はがき（再びアルペン山中に遊び）		ベルリン Dr. Kono	ハガキ	1点	1894年4月3日	
345	はがき（再び登楼同行は四人）	パリ 近藤、本田幸介	越後長岡 甲野泰造	ハガキ	1点	1895年6月20日	
346	年賀状（伯林ッ子トハ申スレガ大都の真中アルキモ）	ベルリン	ウィーン Dr. T. Kono	ハガキ	1点	1895年1月	
347	はがき（上陸、釈迦ノ寺ヲ見物）	コロンボ 港 甲野泰造	Kono. Taizo	ハガキ	1点	1893年6月16日	
348	はがき（此地山間之小市、大学之外可見物は無之）	自由城アルベルト街大沢	ウィーン 甲野	ハガキ	1点	1895年2月24日	
349	はがき（7月30日我軍大ニ清兵ヲ敗り）	赤羽	ベルリン Dr. Kono	ハガキ	1点	27年8月4日	
350	絵はがき（観艦式記念）	神奈川 古川田溝	越後国長岡町表五ノ町 甲野亮太・甲野卓爾	ハガキ	1点	明治38年10月23日	
351	はがき（昨日ステッテン市発、今朝コペンハーゲン着）	コペンハーゲン 甲野泰造	大日本新潟縣古志郡長岡表五ノ町 甲野泰造	ハガキ	1点	1894年8月	
352	絵はがき（ゲッティンゲン府全景）	泰造	長岡甲野留守宅順子	ハガキ	1点	1894年8月27日	

H1302_古志郡長岡町医家甲野家文書

通番	表題	差出（編著）	宛先	形態	数量	和暦	備考
353	絵はがき（5月30日仏国マルセル着 以後の動向）	ベルリン 甲野泰造	大日本帝国新潟縣 古志郡長岡 甲野 泰造	ハガキ	1点	1893年7月7日	
354	はがき（ドイツ語）	ミュンヘン	ベルリン Dr. T. K ono	ハガキ	1点	1894年3月10日	
355	絵はがき（ヒースパーデン市ライン河 港）		ベルリン Dr. T aizo. Kono	ハガキ	1点	1894年8月3日	
356	はがき（ドイツ語）		ベルリン 甲野	ハガキ	1点	1893年8月1日	
357	絵はがき（インビエ）	ベルリンより	ベルリン Dr. Kono	ハガキ	1点	1893年8月17日	
358	絵はがき（ドイツ語）	ALTONAより	ベルリン Dr. T aizo. Kono	ハガキ	1点	1894年7月31日	
359	書簡（帰朝につき旅費為替金 2000麻）	（甲野）			1点		
360	絵はがき（宮城門外=陳列/戦利 品）			ハガキ	1点	39年5月3日	スタンプ印「靖国神社大 祭記念郵便局」
361	絵はがき（戦利品）			ハガキ	1点	39年5月6日	スタンプ印「靖国神社大 祭記念郵便局」
362	絵はがき（奈良春日一ノ鳥居及 公園）	奈良錦華堂発行		ハガキ	1点		スタンプ印「観光記念 春日西門前 吉川春栄 堂」
363	絵はがき（白木屋呉服・洋服 店）			ハガキ	1点		東京写真印刷合資会社 印行
364	絵はがき（市村座八郎兵衛、お はん）			ハガキ	1点	大正6年10月	銀座上方屋発行
365	絵はがき（伊勢神宮）6枚			ハガキ	1点		
366	絵はがき（中尊寺宝物・名勝） 6枚			ハガキ	1点		願成就院発行
367	絵はがき（鹿苑寺金閣）2枚			ハガキ	1点		
368	絵はがき（金閣寺）3枚			ハガキ	1点		スタンプ印「京都遊覧紀 念金閣寺」
369	絵はがき（東京帝室博物館歴史 部陳列）2枚			ハガキ	1点		
370	絵はがき（戦役記念）4枚			ハガキ	1点		逓信省発行
371	絵はがき（南都興福寺）8枚			ハガキ	1点		南都興福寺発行
372	絵はがき（奈良名所）2枚			ハガキ	1点	41年2月23日	記念（第二・第四）奈 良錦華堂発行
373	絵はがき（奈良名所 奈良東大 寺大佛殿）			ハガキ	1点	41年2月21日	記念（第三）奈良小泉 商店発行
374	絵はがき（東京帝室博物館歴史 部陳列）5枚			ハガキ	1点		東京帝室博物館発行
375	絵はがき（芝居）3枚			ハガキ	1点		
376	絵はがき（白木屋呉服店文様） 7枚			ハガキ	1点		流行第四年九月号附録
377	祝儀折紙一括（箱入）				1点		